

第19回全国スポーツ少年団バレーボール和歌山県女子決勝大会

開催要項

- 1 趣 旨 日本スポーツ少年団の理念に基づき、本大会を通じて平素の成果を競い合うとともに、親善・友好の輪を広げることを目的とする。
- 2 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団
和歌山県スポーツ少年団
- 3 後 援 和歌山県バレーボール協会
- 4 主 管 和歌山県スポーツ少年団バレーボール専門部会
- 5 期 日 令和3年12月5日(日)
- 6 会 場 海南市拜待体育館
- 7 競技日程 開館9時 受付9時15分 試合開始 9時30分
- 8 競技規定 令和3年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
ただし、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、さらに21点のラリーポイント制を採用する。(3セット目は15点)
また、コートのはさは8m×16m、ネットのはさは2mとする。
- 9 使用球 (公財)日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号検定球を使用する。「ミカサボール(V420W-L)」
- 10 競技方法 令和3年7月3日・7月4日に行われた和歌山県少県大会女子の部においてベスト12のチーム。ただし1チーム棄権の為、11チームによるトーナメント。(組合せは当日抽選とする。ただし、シードあり。)
- 11 参加規程
 - (1) 令和3年7月3日・7月4日に行われた和歌山県少県大会女子の部においてベスト12に入った12チーム。
 - (2) 令和3年7月3日・7月4日に行われた和歌山県少県大会女子の部においてエントリーしたメンバーであること。
 - (3) 1チーム選手12名以内、監督・コーチ・マネージャー各1名とする。
但しチーム編成に2年生以下が入っている場合は棄権とする。
- 12 審判員 チーム帯同審判とし、相互審判とする。
(審判員は2種類の笛を用意すること)
- 13 その他
 - (1) 監督・コーチ・マネージャーは、左胸に印章(ワッペン)を必ずつけること。
 - (2) スポ少ワッペンは左腕。
 - (3) 大会期間中の事故による傷害・傷病について、主催者は応急処置のみ行う。
 - (4) 参加者は健康保険証を必ず持参すること。
 - (5) 各チームにおいて貴重品の管理を十分に行うこと。

万が一、大会不参加の場合やご質問は競技委員長亀岡まで連絡ください。